

## Tリーグ×バタフライによるウェアリサイクル活動「WEAR RALLY PROJECT 2023」、BRING が協力をしてTリーグの試合会場にて来場者から不要になった衣類の回収を実施

－『Tリーグ ツナガルTシャツ』のボディに「BLANK APPAREL™」が採用決定－

株式会社 JEPLAN 〈ジェプラン〉（代表取締役 執行役員社長：高尾 正樹、以下「JEPLAN」）が運営する BRING は、Tリーグと株式会社タマス（ブランド名：バタフライ）が共同で実施するウェアリサイクル活動「WEAR RALLY PROJECT 2023」に協力をして不要になった衣類の回収を実施します。また、本活動の一環として制作する『Tリーグ ツナガルTシャツ』のボディに「BLANK APPAREL™」の採用が決定しました。本Tシャツは、2024年3月に開催するノジマTリーグプレーオフ会場にて数量限定でプレゼントをする予定です。



「WEAR RALLY PROJECT 2023」は、Tリーグの試合会場で皆様の思い出のウェア、古着を回収する企画です。BRING では、様々なパートナーと一緒に不要な衣類の回収をおこなっており、今回本企画にて採用いただくことになりました。BRING で回収された衣類は、素材に応じてリユース・リサイクルされ、そのなかでもポリエステル繊維 100%の衣類については JEPLAN 独自技術により再生ポリエステル原料「BRING Material™」にリサイクルされ、新たな服等の原料に生まれ変わることになります。

今回のプロジェクトでは回収だけではなく、再生ポリエステル原料を一部に使用した「BLANK APPAREL™」を用いて制作した『Tリーグ ツナガルTシャツ』を3月に開催するノジマTリーグプレーオフ会場にて、数量限定でプレゼントする予定です。

今後も JEPLAN グループでは「あらゆるものを循環させる」というビジョンの実現に向けて、引き続き国内外のパートナーとの連携を進め、グループ一丸となりサーキュラーエコノミーの牽引に努めてまいります。

## ■「WEAR RALLY PROJECT 2023」概要 ([https://tleague.jp/wrp\\_2023/](https://tleague.jp/wrp_2023/))

全国で開催する T リーグの試合のうち、全国 8 会場に回収ボックスを設置します。回収ボックスに不要になった衣類を入れてくれた方には、「WEAR RALLY PROJECT 2023」のロゴが入ったスペシャルボールをプレゼントします。さらに、2024 年 3 月 23 日(土)と 3 月 24 日(日)に開催されるプレーオフファイナル男女 2 試合の会場でリサイクル T シャツ『T リーグ ツナガル T シャツ』を各試合抽選で 200 名様にプレゼント企画も予定しています。

### <回収ボックス設置会場>

- 7 月 29 日 (土) KM 東京 vs 琉球 /アリーナ立川立飛
- 7 月 30 日 (日) KA 神奈川 vs トップ /アリーナ立川立飛
- 8 月 19 日 (土) トップ vs 九州、京都 vs KA 神奈川 /イオン越谷レイクタウン
- 8 月 26 日 (土) 琉球 vs T.T 彩たま、静岡 vs KM 東京 /グランフロント大阪
- 8 月 30 日 (水) 日本生命 vs 京都、岡山 vs 金沢 /国立代々木第二体育館
- 1 月 7 日 (日) ニッペ M vs 日本生命 /三条市体育文化会館
- 1 月 8 日 (月) 九州 vs ニッペ M /三条市体育文化会館
- 2 月 12 日 (月) T.T 彩たま vs 岡山、金沢 vs 静岡 /奥州市総合体育館・Z アリーナ

## ■「BLANK APPAREL™」について (<https://blankapparel.jp/>)

ポリエステルをサステナブルに。工場の繊維くずや古着をリサイクルして作られた再生ポリエステル「BRING Material™」を素材の一部に使用した、アパレルやユニフォーム、グッズ、ノベルティ制作向けのプリント用ボディブランド。BRING™の回収プラットフォームで回収し、様々な資源に循環させることができます。

## ■株式会社 JEPLAN (<https://www.jeplan.co.jp/>)

代表者：代表取締役 執行役員社長 高尾 正樹

設立：2007 年 1 月

主な事業内容：PET ケミカルリサイクル技術関連事業（対象：PET ボトル・ポリエステル）など

「あらゆるものを循環させる」をビジョンに掲げ、広くサプライチェーンに携わりながら、独自の PET ケミカルリサイクル技術「BRING Technology™」を用いたものづくり、事業開発や技術ライセンスの展開を推進することで、限りある資源の循環を実現し、CO<sub>2</sub>の排出量削減に寄与しています。

独自のケミカルリサイクル技術と資源循環の仕組みづくりにより、不要な衣類を回収し「服から服をつくる」サーキュラーエコノミーを社会に実装するブランド「BRING」の運営や、自治体や企業と連携をしてペットボトルを何度でも繰り返しリサイクルを実現する資源循環の事業に取り組んでいます。

資源循環を社会に実装するため、PET ケミカルリサイクルのプラントを北九州響灘と川崎（グループ会社：ペトリファインテクノロジー株式会社）の 2 拠点で運営しています。

---

本件に関する取材のお問い合わせ先

株式会社 JEPLAN 広報担当

電話：044-223-7898 E-mail：jeplan\_info@jeplan.co.jp

**JEPLAN**